

## 2023年度

### 二チキッズ八山田西保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月15日（月）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月29日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶおもいっきり学ぶ」の保育理念のもと、子ども一人ひとりに寄り添い、個性や能力を引き出せるような言葉かけや、対応をした。子どもたちの「楽しい」「やりたい」「できた！」の気持ちを大切にしながら、保育士も一緒におもいっきり保育を楽しんだ。
子どもの発達援助	子どもたちの個々の発達の様子を全職員で共有し、課題をみつけ援助した。又、普段から、コミュニケーションを沢山とり、全職員が同じ方向性での関わりを持てるようにした。
保護者に対する支援	日々の活動をホームページに公開し、子どもの園生活の様子を積極的に伝えた。また、降園時には、子どもたちの保育園でのエピソードに笑い合ったり、成長を喜び合ったりし信頼関係を築いた。
保育を支える組織的基盤	保育の質の向上、職員の資質の向上に向けて、外部の研修会の参加や園内研修、職員会議、ミーティングの実施を行った。また、定期的な職員面談をし、離職防止に努めた。

総評
職員間でコミュニケーションを沢山とり、相手に感謝の気持ちを持ち、声にだして「ありがとう」を伝えることで職員の表情、モチベーションが変わった。また、報・連・相をこまめに行うことで、連携も取れ園全体で子どもをみているという安心感があった。園内研修会を行い、職員間での情報共有と個々の保育事例の検討などを通し、更なる、職員のスキルアップと保育の質の向上に向けしこみを整えていくことを次年度の課題とする。また、在園児の保護者は勿論、更に、地域から選ばれる園になるように、子育て広場の充実、ホームページの更新などを増やし園の魅力、情報発信をしていく。